

公約より、実績。

選挙では誰もが立派な公約を掲げます。

しかし約束されたことが本当に実行されましたか？

私は、これまで市民・県民の皆さんから寄せられた陳情・要望・相談を、行政につなぎ、改善を求めてきました。「何をやります」と言う前に、「これまで何をやってきたか」を見ていただきたいと思います。私は以下の内容で県民の声を行政につないできました。しかしこれは一部です。詳しくはSNS等をご覧ください。

LINE



YouTube

Instagram



●生活保護の申請をめぐる相談

申請書を出そうとしない郡山市に申し入れ、申請書を交付させて受給までできる状態へ。

●障がいのある方の歩行器・車椅子の相談

郡山市障がい福祉課に働きかけ、市長から拒否され続けているので引き続き行政不服審査を申し立て。

●富久山陸橋の歩道橋の腐食問題

現地確認後、市に対応を求め、今年度に補修決定

●開成山屋内水泳場の暑さ対策

利用者からの相談を受け、市に改善を要望。来年度予算要求のための調査を行うことに。

●個人情報の取り扱いに関する相談

被害保護者がいたために教育委員会に申し入れ、適正な情報管理是正を求めた。

●公共交通の問題

路線バス廃止で移動手段を失う市民の声があり調査。

●うねめまつりの参加ルール

旧統一教会が参加したうねめ祭りについて、市議会へ陳情。

●若葉公園の手洗い場のごみ問題

公園の不法投棄除去。

●電線に木が接触する危険への対応

東北電力に対応を求め、伐木。

X(旧Twitter)



昭和四十六年二月 東京都渋谷区生まれ
昭和六十三年 都立鷺宮高校中退
国務大臣・国土交通副大臣秘書の後、復興の
ため平成二十六年に福島県郡山市に移住
荒井広幸参議院議員秘書
一級土木施工管理技士・建設会社役員
令和八年 放送大学教養学部情報コース卒業
曾祖父・大坂峯雄は旧・岩代郡小浜町生まれ

写真

無所属

おおさか

よしきよ

大坂佳巨

これが私の政治実績です。政党の都合ではなく、県民の都合。肩書きや立場ではなく、困っている人の声。「誰かが困っている」なら、まず話を聞く。そして、行政に伝え、動くまで追いかける。私はこれまで、それをやってきました。だから私はこれからも県民の声を県政につなぎます